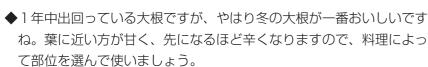
ヘルスメイトのおしゃべいコーナー





◆大根は、ビタミンCや消化を助けるジアスターゼなどの酵素が豊富。葉の部分も、ビタミンCやビタミンAなどが多いので捨てずに使いましょう。今回は大根おろしで作る「大根もち」を紹介します。

◎大根もち

材料

(約2人分) 作り方

大根100 g薄力粉60 g片栗粉大さじ 1卵1/4個生しいたけ1 枚干しエビ大さじ 2ネギ適宜塩・砂糖少々

①大根をすりおろし、卵は溶いておく。粉類は合わせておく。

②生しいたけはみじん切りに、ネギは小口切りにする。

③大根おろしに、溶き卵、粉を混ぜ、次に②と干しエビ、調味料を加えて混ぜる。

④熱したフライパンに薄く油をしき、③を広げて両面こんがりと焼く。

※ベーコンなど具はお好みでどうぞ。

大根の水分により粉の分量を加減してください。

1人分の栄養量

エネルギー 189kcal、脂質 2.1g、たんぱく質 7.8g 鉄 0.8mg、カルシウム 127mg、塩分 0.2g

問い合わせ先 …**大豊町食生活改善推進協議会**(住民課健康づくり班)

交通安全ニュース

本山署交通課アドバイザー 上池 **2**76-0110 香美署交通課アドバイザー 坂本 **2**52-0110

思い当たること、ありませんか・・・? ちょっとした油断と慢心が事故を招きます

車が来ているけれど 渡れるだろう。

思っているより、車の速 度は速いため、気が付け ば事故は免れない状態か もしれません。



まだ明るいから、 見えるはず。

夜間は車を確認すること ができても、ドライバー からは見えにくいため、 発見が遅れると重大事故 に…。

明るい服装と反射材の活用を!

方向指示器を出さず に、右左折する。 <u>周囲への意思表示をする</u>

るとは、事故を防ぐ基本です。



センターラインを またいだ走行。 対向車線にはみ出す走行 は危険です。キープレフ



2月1日より導入新!!「高齢運転者標識」



普通自動車を運転する70歳以 上の方は、自動車の前面及び後 面に表示するよう努めてくださ い(義務ではありません)。

なお、従来の高齢運転者標識 も当分の間使用できます。

*安全協会で販売中 1セット ¥600

転する/0歳以 の前面及び後 努めてくださ ません)。

花粉症が気になる3月です。 スギ花粉は昨年より大幅増!! お薬を飲む人は、運転に影響が出る

体調管理も事故防止に

香美器管内連絡便

ようなら、車の運転を控えるようにしましょう。

運転中の発作は大きな事故につながります。自分では 異常がないと思っても定期的に検査を受けましょう。 

Winter Tyres and My Christmas in Otoyo.

(スタッドレスタイヤと大豊でのクリスマス)

My first Christmas in Otoyo. My mum and my sister came to Otoyo from Australia, so we were able to spend Christmas together. My Mum had said "If you don't spend Christmas with your family, I will cry" so she came to Japan. Just like Japanese *Oshoqatsu*, it is an important time to spend with family.

(大豊で初めてのクリスマス。母と妹がオーストラリアからやってきて、一緒に大豊で過ごすことができた。「クリスマスは家族と過ごさなかったら泣くぞ」と母に言われ、日本までやってきたのだ。日本のお正月と同じように家族と一緒に過ごす大事な時期である。)

You may not care, but the last time my family saw snow was 8 years ago. In most places in Australia, it doesn't snow even in winter. So, my family decided that we would spend Christmas in Otoyo and were looking forward to a white Christmas. This is because Australia's Christmas is in the middle of the summer.

(どうでもいいかもしれんけんど、僕の家族は雪を見るのが8年ぶりで、オーストラリアでは、冬でも雪が降らないところがほとんどだ。やき、大豊でクリスマスを過ごすことにして、ホワイトクリスマスをすごく楽しみにしていた。なぜならば、オーストラリアのクリスマスは真夏だから。)

Beginning from December, it started getting colder and colder to the point that I thought, if it doesn't snow soon that would be weird. Then when I looked outside, it was SNOWING! While jumping around, I ran outside with some kids from Osugi Primary school and played in the snow during the break. But the snow didn't stay and disappeared straight away.

(12月の真ん中からどんどん寒くなって、そろそろ雪が降らないとおかしいぞと思ったら、外を見ると雪が降ってた! 大喜びしながら、大杉小の子どもたちと一緒に、休み時間に雪で遊んだ。でも、積もらず、すぐに消えた…)

Christmas got closer. Every hour I opened my door to check how it was outside, only to see that it wasn't snowing. It was bloody freezing so while wondering why it wasn't snowing, I would head back inside, and continue to sulk. Then on Christmas, Santa snuck into my house like a robber and threw away some presents under my Christmas tree (well more like a busted up branch).

(そして、クリスマスが近づいてきた。毎時間、ドアを開いて様子を見ると、雪は全然降りやせん。こじゃんとひやいのになんで雪が降らんのかと思い、家の中に戻り、落ち込み続けた。クリスマスになって、サンタが泥棒のようにこそこそと勝手に僕の家に入り込み、クリスマスツリー(まあ、こんまい木の枝)の下にプレゼントを捨てていった。)

It wasn't a white Christmas but I was happy that I could spend it with my family. (ホワイトクリスマスじゃなかったけど、家族と一緒に過ごせて嬉しかった。)

After Oshogatsu, it started snowing again. The other day, on the way home from the city, a snowplow was driving in front of me on the expressway. When I finally got off at Otoyo they closed it. Route 32 was even worse.

(お正月を過ぎてまた雪が降り出した。この前、市内から高速で夜中に帰ってきていたら、前を除雪車が走っていた。やっと、大豊で降りたとたんに高速が通行止めになった。国道32号はもっと大変なことになっていた haha。)

If I was a normal person, I may have been frustrated by how much snow was building up. But for me, I was so happy and slightly thrilled to have this experience.It's a good thing I changed to winter tyres! If I hadn't, I'd be at the bottom of Ananai River along with my car.

(普通の人やったら、こんなに雪が積もってるところを見て嫌がるかもしれんけんど、僕からみたらこういう経験も嬉しくて、ちょっとワクワクしよった。スタッドレスタイヤに換えちょって、まっことよかった! 換えちゃあせんかったら、今ごろ穴内川に車ごと沈んじゅうところやった。)

